

おめでとうございます

松崎 龍さん(猫実)に瑞宝双光章



松崎さんは、昭和42年から現在に至るまでの50年間、神大実小学校の学校医として、学校保健の向上・発展に大きく貢献されました。

この間、神大実・飯島地区6校園の学校医を務め、学校の保健管理や生徒の健康診断を行うなど、生徒一人ひとりの健康保持に献身的に尽力されました。また、院長を務める松崎医院では、地域住民に信頼される医師として、人と人とのつながりを大切にする診療を行い、現在も活躍されています。

和田孝子さん(沓掛)に瑞宝双光章



和田さんは、昭和61年に社会福祉施設「しずかの創造苑」設立と同時に職員として勤務、その後、施設長として、30年にわたり福祉の向上

に尽力されました。しずかの創造苑の名物ともいえる手作りの米菓(あげもち)を考案するなど、授産施設の製品作りに熱心に取り組みました。現在は、社会福祉施設「丸太」「マルタホーム」の管理者として、施設の中心的な役割を担い、利用者の日常生活のケアなどに尽力されています。

園児と一緒に！ コスモス鑑賞会



11月6日、私立さしま保育園の子どもたちと借宿シニアクラブ、中生子東シニアクラブのみなさんが、畑総借宿生子地区の幹線道路沿いに咲き誇るコスモスの観賞会を行いました。

このコスモスは、借宿生子地区農村保全協議会と畑総維持管理組合が、シニアクラブや地権者の協力を得て育て

てきたものです。子どもたちは、色鮮やかなコスモスの花を手にとってみたり、髪に飾ったりと大はしゃぎ。たくさんのコスモスに囲まれながら、おじいちゃんやおばあちゃん達と楽しいひと時を過ごしていました。